



神鍼会会報

神奈川県鍼灸師会会報 101 号

目次

学術講習会報告	03
これからはG Kカード	04
鍼灸院の今昔ものがたり②	04
介護予防運動指導員養成講座のお知らせ	06
療養費適正運用研修会	07
理事会報告	08
総会報告	10
関東ブロック会議に参加して	10
雇用のための広告を始めました	12
スキルアップ講座参加報告	13

馬車道に事務所を購入いたしました

事務所設立委員会 委員 服部 政博

昨年9月の理事会において、事務所設立委員会を立ち上げ、順次、手続きを進めてまいりました。

まず、購入に際して理事会の承認を得ました。次に総会において会員の諸先生方から承認をいただくことができ、いよいよ「会館建設積立金」の取崩しに取り掛かりました。取り崩しにあたり、日野博副会長、千葉良仁財務部長とともに県庁に出向き、担当職員に相談。どんな結論が出るのか心配でしたが、あっさり許可が下りました。

また、この相談と並行して物件探しを進め、清水慎司委員長と協議をし、おもだった物件3件に絞り込み、物件の内覧、理事への説明、業者との条件交渉と話がトントン拍子に進み、平成25年6月5日（水）につつがなく契約となりました。

30年以上にわたり会員の諸先生方から集められた積立金の重さは、私にとってかなりのプレッシャーとなり、契約前日は朝方まで寝付けないほどでした。しかしながら、この素晴らしい事務所を購入することに関われたことを心より感謝するとともに、会員の諸先生方が誇りに思えるような事務所となるよう、これからも業務に励んでいきたいと思ひます。

最後になりましたが、長年、事務所として一室を提供して下さった伊藤昌芳会長はじめ、ご家族には多大なるご迷惑をおかけしましたことをお詫びするとともに、大変お世話になったことを、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

また、事務所購入に際し、伊藤昌芳会長ならびに理事役員のご協力と、会員の諸先生方のご理解を、心より感謝申し上げます。

平成25年度 忘年会のお知らせ

毎年、多くの会員の諸先生方の交流の場として行われてきた忘年会。今年も年の瀬に近づき、恒例である忘年会を開催する季節となりました。出会い、再会など、この機会に鍼灸師の諸先生方との横のつながりを築いていきませんか。ご参加、お待ちしております。

日 時：平成25年12月8日（日） 18：00～20：00

会 場：QUEEN-MERRY（クイーンメリー）関内本店 045-662-4744

横浜市中区真砂町3-32 ステーツサイドビル2F

参加費：5,000円（募集40名）

巻頭言

会長 伊藤 昌芳

平成 25 年 9 月 14 日（土）からの連休を利用して宮城県の南三陸に行って参りました。平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災で大きな被害を被った町です。隣町に親戚がいて、そこを宿にし、案内をしてもらい南三陸の惨状をつぶさに見て参りました。海岸沖の栄えた町は、10メートルを越える津波ですっかり流されて、瓦礫の山になったそうです。2 年半を経た今は瓦礫は片付けられ、沈下した岸壁の再建のためや、崩れた山の補修のためにダンプがひっきりなしに走っていました。テレビで放映された仮設住宅や地元の再建にがんばっている「さんさん商店街」で、ボランティアの若者たちの姿に触れさせていただきました。今回の南三陸行きを決めたのは個人や団体として何か出来ることはないかを探るためでしたが、物資は行き渡っているように見えました。我われが何か出来ることとしたら、仮設住宅に鍼灸師レベルで個人的にご奉仕できるかもというくらいです。最後まで避難を呼びかけた若き女性の声が何度も放映され、自身は津波に飲み込まれてしまった鉄骨だけの防災センターの前で線香をたむけ、ご冥福を祈りました。

天災にしても人災にしても、事故であれ事件であれ、日常生活が瞬時にして一変してしまう

ことは先の見えないことでは同じかもしれません。いろいろなことに遭遇しても、平穏な日常が被災者・被害者に早く戻ってほしいと願ったことです。私たちに出来ることは「いのり」だけなのかもしれません。ボランティアに行くときには会員の皆さまの協力をお願いします。

40 年の前に、私はある企業に就職して社会に出ました。その企業には 1 年くらいしかいませんでしたが、今でも社歌がふっと胸に響いてきます。「人を愛する・・・の・・・」「仕事を愛する・・・の・・・」「国を愛する・・・の・・・」とみんなで歌った社歌ですが、人、仕事、国を愛することなくして企業は存続しないのではないかと歌詞をもう一度に読んでいます。鍼灸師も人が好きでなければ、仕事が好きでなければ、生きがいを持つことはできません。国を愛するということは私たちが拠って立つところ、すなわち組織や仲間ですが、鍼灸業界を存続させ繁栄させるのは会員の先生方という仲間でしょう。神奈川県鍼灸師会は公益社団法人にも認定され、横浜の馬車道に事務所をかまえることができました。会員の事務所ですので、鍼灸業界を繁栄させるために大いに利用してください。そして、お互いに切磋琢磨していければと思います。

（公社）神奈川県鍼灸師会 主催

平成 25 年度 学術講習会のお知らせ

日 時：平成 25 年 12 月 8 日（日） 13：30 ～ 16：40（受付 13：00 ～）

会 場：横浜市技能文化会館 802 大研修室

1 時限目「YNSA(山元式新頭針療法)について」～半身不随・疼痛および不定愁訴への対応～

講師：山元 敏勝 先生 <医療法人愛鍼会山元病院 理事長>

2 時限目「うつと鍼灸治療」～鍼灸臨床で診る心～

講師：岩泉 瑠實子 先生 <医療法人洋光会 専務理事・東海医療専門学校 非常勤講師>

受講料：会員 2,000 円 一般 4,000 円 学生 1,000 円

学術講習会報告

副会長 学術部長代行 清水 慎司

1 時限目

■自律神経疾患

「自律神経からみた鍼灸治療」

—パーキンソン病の鍼灸治療—

水嶋クリニック 水嶋 丈雄 先生

パーキンソン病に対する鎮痛のポイントは、下行抑制か上行抑制かを考えることが重要である。鍼灸、注射などで交感神経刺激をすると直後効果は得られるが、リバウンドを起こすことがある。トリガー注射はリバウンドを起こさない。鍼灸治療でリバウンドを起こさないようにするには副交感神経刺激の方法を知るべきで、局所刺激のみの治療や阿是穴治療はよくない。全身的なバランス調整が肝要であり、鍼灸も治療法により得意とする病態があり、その特徴を知るべきである。書籍『鍼灸大成』の内容を知っておくと、治療に流用できる。

【腰痛の分類】

- ・ 85%は非特異的腰痛
- ・ 10%は神経根症状
(椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄)
- ・ 5%は悪性腫瘍、骨折、リウマチなど

以下に、ポイントを羅列していく。

- 1) パーキンソン治療は、むやみに薬をやめると心臓疾患を誘導する恐れがあるため、注意が必要である。
- 2) パーキンソン病の患者は、うつ状態の人が多い。交感神経を刺激すると奉功することを自分の力だと過信してはいけない。
- 3) 交感神経優位で起こった疾患であり、まず副交感神経優位にすることが重要である。

- 4) ドーパミンを分泌させるには、交感神経に刺激を与えることが重要である。
- 5) 今までの治療に、奇経治療と頭皮鍼治療を加えることで改善効果が違ってくる。
- 6) 個々の患者さんで症状は異なるため、固定観念は捨てるべきである。

2 時限目

■がん疾患

「現代養生訓ホリスティックながん統合治療」

—人生をイキイキ元気に生きるために—

恒川クリニック 恒川 洋 先生

臨床医として永年にわたり診療に携わり、がん患者さんと接してきました。がんの手術をして再発また転移して、そして余命宣告をされ医師から見放されながらも、前向きに人生をとらえ、がんと共に生きていく患者さんとの出会いや、米国では統合医学が評価され大きながんセンターで実践されている実態と、私自身が行ったカルフォルニア大のデイヴィス校での学会発表において、ステージIVの患者さんの西洋医学の標準的治療である手術、抗がん剤、放射線治療だけを受けた患者さんの5年生存率が17%であったのに対し、東洋医学、免疫療法、温熱療法などを加えた統合医療の生存率は67%となった。こういうことで、つまり心と身体を切り離して別々にみる西洋医学の限界を感じ、人間は心身一如であり、病める人が主役である治療が必要であると痛感し、自然治癒力を高めることを主眼としたホリスティック医学ががん治療には必要であることを実感しています。

(抄録から引用)

これからは GK カード！受付でサッと出して“ピッ”！

学術委員 鷲田 伸二



鍼灸業界も時代に合わせ IT 化が進んでいるようです。

上の写真「GK カード」は、学術講習会など研修の単位が認められている講習会の受付で「ピッ」とかざすだけで、出席履歴がデータと

してインターネット上のシステムに入力される学術講習会の単位管理システムです。

いつでもインターネットから自分の出席履歴を確認できるととても便利なシステムで、すでに他の師会では導入が進んでいました。

そして、遅ればせながら、この度、神奈川県鍼灸師会でも導入が決定いたしました。現在、12月の講習会からスタートできるよう準備が進められています。

このシステムを最大限活用していくため、カードの配布方法をただいま理事会で検討中です。おそらくこの会報がお手元に届く頃には詳細が決まり続報をお届けできると思います。

みなさん GK カードの案内をぜひお見逃しなく。そして学術講習会やナイトセミナー、スキルアップセミナーなどの研鑽の機会をぜひ有意義にご活用ください。

鍼灸院の今昔ものがたり②

～流行る鍼灸院へのヒントを若き鍼灸師に～

— 100号に引き続き、TOMOTOMO（友と共に学ぶ東洋医療研修の会）代表の石川家明先生より、若き鍼灸師に向けた流行る鍼灸院とは何かをテーマに連載いただいております鍼灸院の今昔ものがたり。今回は第2回として、鍼灸と歴史的背景について語っていただきました。

鍼灸の社会的宣伝効果が爆発

当時（1970年前後）の鍼灸院は、普通の家で畳の上に布団を敷いて行うのがほとんどで、わたしたち若手の一つの理想は「ビル開業」ができたことでした。今、鍼灸院で流行っているところは、その前からの老舗はさておいて、鍼麻酔ブームの恩恵にあやかり繁栄の下地が作ら

れたと言っても過言ではありません。鍼灸の社会的宣伝効果が爆発的に広がった、後にも先にも唯一の時代だったかも知れません。

ところがそんな恩恵がありながらも、痛みを上手に治せない鍼灸院から患者さんが流れる現象が起きてしまいました。難治性の痛みはもちろんのこと、簡単な腰痛や座骨神経痛、膝・肩の関節痛などの患者さんも、鍼灸院ショッピングしていることを親しくなると患者自身からここが何軒目と正直に教えてくれるようになります。治療法を詳しく聞くと、置針と必要条件である軽い鍼の響きを得ていないやり方がほとんどでした。若い時のわたしは、以前通われていた鍼灸院の治療内容を根掘り葉掘り聞いて確認し、これならば「治せる」と心の中でニヤッと

したものです。同じ治療をして治らないのなら病そのものの難しさもあるでしょうが、器質的な痛みなのに置針療法が施されていないければ、治療者が変われば治せる可能性が出てきます。ところが、周りの鍼灸院の速刺速抜の治療がこの時から変わり始めたのでした。当時の日本鍼灸師会会長は古典派の重鎮岡部素道先生でしたが、彼はほどなく会員に「痛みには置針をするように」と通達を出したのです。それ以来、置針療法が広まったようです。しかし、痛みに対する鍼治療を世界が喧伝してくれている時期にも、そのチャンスを生かせる人と、生かせない人が存在してしまうのが事実でした。

経済事情に浮沈する鍼灸院

空前の鍼麻醉ブームに後押しされた当時を壮途に、鍼灸学校入学の倍率が一気に上がりました。しかしながら、日本経済の浮沈に影響されやすい我が業界は、その後、幾つかの経済ショックに翻弄され続け、現行の経済不況下に突入しています。鍼灸業は他業種と違って売れない商品を寝かす必要はなく、空いたベッドで自分が寝ていればいい業種で楽であると嘯いていましたが、現在はそんな悠長なことは言っていられません。ここ40年間でも、おそらくは、今ほど経済事情の悪い時期はないかと思います。すでに客層をつかんでいる鍼灸院は何とかやっていけるのでしょう。ただ、これからこの業界で生きていこうとする有為の若者が誇りを持ってこの業界に居続ける自信を持つためにはどうしたら良いのでしょうか。鍼灸師の多くが、病者を少しでも楽にしてあげたいと、この東洋医学の道に志したはずです。自分をも患者をも騙さずにして、この道を邁進したいに違いありません。そして、その志の本質の部分は、経営の視点だけでは決して得られるはずがありません。

臨床能力を教えない学校教育

一方、鍼灸師を取り巻く環境は、あまりにも不備であります。学校教育も社会教育も他医療業種と比して貧弱極まっているのでしょう。そ

れでもインターネットのお陰で、今では簡単に検索が可能となり、一つの項目を調べるのに図書館で一日潰した若いころを思うと雲泥の差があります。しかし、基礎を習っていない我われは、解釈や自分のものにする過程において、はなはだ心許ないことがあります。例えば私たちの勉強会では、もう古典的笑い話になってしまいましたが、当時、脈診舌診を習いに来た整形外科医に、スタッフを医局レベルに鍛えてくれる約束を取り交わして、送り込みました。数ヶ月後に深刻な顔で「鍼灸学校で習ったことと違うことを教わっている。鍼灸学校ではウソを教えているのでは？」と報告してきました。これが現状なのです。考えてもみてください。学校では卒業したてで、臨床経験がほとんどないのに、そのまま専任講師になるケースが多いのです。30年間で5校ほど非常勤講師を務めました。さまざまなケースを見聞してきました。大動脈瘤破裂が始まっているのに、あるいは軽度脳梗塞をおこしているのに鍼をするひどい例を皮切りに、化膿性関節炎の生徒に鍼をしたり、腎結石の疑いのある生徒に診断も治療もできなかったり、あるいはHbA1cが9%以上と分かっているのに打膿灸をやってみたりなど、おそらくは他の医療者が見たら顔をしかめるであろう（あるいは卒倒する！）ケースを学校の講師たる者が堂々と同僚や生徒の前で治療をしているのです。鑑別診断をしていないということです。「鑑別診断などはしなくていい。難しい患者は病院へ送ればいい」と、こともなげに言う人がいますが、その治療者は鑑別診断をしているから患者を病院へ送れているのです。言っていることが矛盾しています。私たちは患者さんを不幸にしてはなりません。そのためには真摯に西洋医学を学ばなければなりません。私たちは患者さんを幸福にしなければなりません。そのためには誠実に東洋医学を学ばなければなりません。

(つづく)

介護予防運動指導員養成講座 開催のお知らせ

業務執行理事 保険担当 服部 政博

平成 18 年の介護保険法の改正をきっかけに、介護予防の分野が特に脚光を浴びるようになりました。養成講座を受講し、地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターによる研修終了試験に合格すると「介護予防運動指導員」という民間資格が取得できます。

その名称から単なる運動療法、特に筋力強化に特化しているような印象をもたれるかもしれませんが、口腔ケア、低栄養予防なども含め、介護予防に関する幅広い知識・技能を修得することができます。また、この資格を持っている

と、体の衰弱、転倒、軽度認知症といった老年症候群のリスクを、その場で判断できる介護予防診断を実施できます。

今年度の（公社）日本鍼灸師会の主催による介護予防運動指導員養成講座を、神奈川県横浜市で開催することが決定いたしました。

超高齢化社会に突入し、この養成講座で得る知識は、患者さまに対しての生活指導や ADL 向上におけるアドバイスに役立つと思いますので、ふるってご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

介護予防運動指導員 養成講座

【開催日程（全 5 日間）】

平成 26 年 1 月 13 日（月・祝）、19 日（日）、2 月 11 日（火・祝）、16 日（日）、23 日（日）
受講時間 9：00～18：00（※1 月 13 日は 10：00～）

【会 場】

横浜市技能文化会館（※2 月 16 日はミナト医科学株式会社横浜営業所で実技研修）

【受講料】

会員 65,000 円（一般 75,000 円）

【募集定員】

40 名（先着順）

【受講資格】

医師 歯科医師 保健師 助産師 看護師 准看護師 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
ケアマネジャー（介護支援専門員）社会福祉士 介護福祉士 歯科衛生士 ホーム健康運動指導士等
柔道整復師 栄養士 はり師 きゅう師 あん摩マッサージ指圧師 などの有資格者。

ヘルパー 2 級以上で実務経験 2 年以上の方。

【受講内容】

介護予防統計学、介護予防概論、認知症予防特論、行動科学特論、低栄養予防特論、
リスクマネジメント、介護予防評価学、口腔機能向上特論、高齢者筋力向上トレーニング特論、
転倒予防特論、失禁予防特論の 11 科目 31.5 時間

【問い合わせ先】

介護予防運動指導員養成講座 窓口 担当：吉田 ☎045-228-8946
（火曜日・木曜日 9：00～18：00）

平成 25 年度 第 1 回療養費適正運用研修会

業務執行理事 保険担当 服部 政博

平成 25 年 7 月 28 日（日）、本会の新事務所において標記の研修会が行われました。ご参加いただきました会員の先生方には暑さが厳しい中、またご多用の中、お越しいただきありがとうございます。また、受付や資料の配布等をお手伝いしてくださった先生方、感謝いたします。

この研修会では吉田保険部長が急用により欠席したため、私一人での進行でしたが、質問が今までで一番というくらいあり、あっという間の 90 分でした。本会の療養費取扱い要件として年 1 回の研修会参加となっておりますので、欠席された先生は次回出席され、ご質問いただきましたら幸いです。

■平成 25 年 5 月 1 日より施行の療養費支給に関する変更で注意点を挙げますので参考してください。

1. レセプトの「施術証明欄」の住所の上にある余白部分に「保健所登録区分 1 施術所所在地 2 出張専門施術者所在地」と記載し、1 か 2 の該当部分に○をつけるようになりました。DK システムをお使いの先生は印字されます。手書きの先生は記載するか、毎月のことですらゴム印の作成もご検討ください。
2. 同じく「施術証明欄」に施術者の免許番号の記載が追加されましたが、従来通り会員の先生方には「施術者登録番号」を記載していただければ、免許番号の記載は必要ありません。

■また、本会事務所が移転になったことにより、平成 25 年 10 月施術分のレセプトから下記の内容に変更してください。（本会のみです）

※本会に請求されている会員には、9 月 18 日に見本の療養費支給申請書と共に個別で通知済み。

療養費支給申請書（見本）

1. レセプトの「支払機関欄」（会長委任のみ）
 - ①金融機関名・支店名：横浜銀行 関内支店
（金融機関コード：0138 店番号：310）
 - ②口座番号：普通 6033460
 - ③口座名義人：公益社団法人 神奈川県鍼灸師会
会長 伊藤 昌芳 口座名義人フリガナ
シャ) カナガワケンシンキュウシカイ
2. レセプトの「委任欄」（会長委任のみ）
 - ①代理人住所：横浜市中区海岸通り 4-2 1
倉田ビル 5 階
 - ②代理人氏名：公益社団法人 神奈川県鍼灸師会
会長 伊藤 昌芳

ご不明な点のある方は、下記の番号までお問い合わせください。
療養費 窓口 担当：吉田 ☎045-228-8946
（火曜日・木曜日 9:00～18:00）

平成 25 年度理事会報告

事務局長 保険部長 吉田 志郎

第 1 回理事会（抜粋）

平成 25 年 4 月 21 日（日） 17：30～19：30

会場：ミューザ川崎 第 1 会議室

出席：伊藤、日野、千葉、服部、喜多見、下田代、
秦、菅澤、吉田（書記）、

沼上（相談役）、神山（監事）、石田（監事）

欠席：清水

議事録署名人：伊藤、神山、石田

報告 1：公益社団法人登記の件

公益社団法人の登記が、4 月 1 日付で無事完了した。

（千葉財務部長）

報告 2：学校説明会の件

2 月末から 3 月上旬にかけて、県内 5 校の鍼灸専門学校に対して業団説明会を行った。

（喜多見組織共済部長）

議事 1：平成 24 年度事業報告（案）・決算報告（案）
の件

平成 25 年度定時総会で報告する標記内容について詳細に確認を行い、全会一致で承認された。

（日野総務部長、千葉財務部長）

議事 2：平成 25 年度定時総会の件

平成 25 年度定時総会を、5 月 19 日（日）に開催することが、全会一致で承認された。

（伊藤会長）

以上

臨時理事会〈1 回目〉（抜粋）

平成 25 年 5 月 19 日（日） 定時総会前

会場：川崎市医師会館 6 階講堂

出席：伊藤、日野、千葉、服部、喜多見、下田代、
秦、吉田（書記）、

沼上（相談役）、神山（監事）、石田（監事）

欠席：清水、菅澤

議事録署名人：伊藤、神山、石田

議事 1：平成 25 年度事業計画及び予算の件

標記の件については、既に 3 月 10 日の臨時総会で承認を得ているが、4 月 1 日の公益法人移行認定を受け、新法人の理事会承認が改めて必要とことから本理事会にて諮り、全会一致で承認された。

（伊藤会長）

議事 2：入会案内パンフレットの件

公益社団法人移行認定に伴い、新しい入会案内パンフレットの作成が必要なため、2 回にわたり作成委員会を開催し案を練った。今までの A4 三つ折りから A3 二つ折りに変更する案が提示され、全会一致で承認された。

（喜多見組織共済部長）

議事 3：事務所購入の件

この度、みなとみらい線馬車道駅至近に予算内で購入可能な物件が見つかり、本日午前には事務所設立委員 4 名で内覧を行ったところ事務所に適していると判断された。ついては物件の購入交渉に入ることにについて審議がおこなわれ、全会一致で承認された。

（服部事務所設立委員）

以上

第 2 回理事会（抜粋）

平成 25 年 6 月 23 日（日） 17：30～20：00

会場：横浜市開港記念会館 会議室 3 号室

出席：伊藤、清水、日野、千葉、服部、喜多見、
下田代、秦、菅澤、吉田（書記）、

沼上（相談役）、神山（監事）、石田（監事）

議事録署名人：伊藤、神山、石田

報告 1：事務所物件購入の件

標記の件については、購入物件を 5 月 19 日に内覧、臨時理事会承認を経て商談に入り、6 月 5 日に契約締結をおこなった。6 月 19 日には権利書も届き、購入は無事完了した。

（服部事務所設立委員）

議事 1：業務執行理事選任の件

定款により、代表理事（会長）以外の理事から4名以内を理事会において業務執行理事に選定できるとされており、清水副会長、日野副会長、千葉財務部長、及び服部保険担当が候補にあがった。採決の結果、全会一致にて上記4名が業務執行理事となることが承認された。

（日野総務部長）

議事2：事務所名称の件

新事務所の名称を「公益社団法人 神奈川県鍼灸師会」とすることが提案され、全会一致にて承認された。

（日野総務部長）

議事3：定款変更及び臨時総会開催の件

事務所移転、また会運営の実態に合わせて定款の変更案を作成した。定款変更のためには、会員の3分の2以上の出席（委任状含む）を要件とした臨時総会による承認が必要であり、7月28日（日）に臨時総会を開催したいとの案が出され、定款変更案および臨時総会開催について、全会一致にて承認された。

（日野総務部長）

以上

欠席：吉田

議事録署名人：伊藤、神山、石田不二夫

議事1：事務所運営及び事務員の件

①「事務所管理・運営規程（案）」を、「事務所利用申請書」を追加で作成することを条件に承認された。

②「事務所管理・運営規程細則（案）」については、実務者に委任、また状況変化に対応して修正変更することを含め承認された。

③「給与支給規程（案）」については、理事と事務員の兼務が適法となるように作成したもので承認された。また、事務職の社会保険、労働保険については、対象機関に詳細を調査した後に検討することで承認された。

④「雇用契約書」は、雇用開始を8月1日とすることで承認された。

⑤「業務日報」に日々の業務内容を記載し、理事MLに配信、同じものを紙ベースで事務所に保管することで承認された。

⑥「委嘱状」については、事務員としての委嘱期間は理事役員の任期と同一（再雇用あり）とすることで承認された。

（日野総務部長）

議事2：組織部より提案の件

入会案内作成委員会より、本会の事業展開の抜本的な改革が必要との提案がなされ、委員会名称を改め、「入退会対策委員会（仮称）」を設置する。委員には新たに会長と業務執行理事が加わることで承認された。

（喜多見組織共済部長）

以上

臨時理事会〈2回目〉（抜粋）

平成25年7月28日（日） 臨時総会後

会場：（公社）神奈川県鍼灸師会

出席：伊藤、清水、日野（書記）、千葉、服部、喜多見、下田代、秦、菅澤、沼上（相談役）、神山（監事）、石田不二夫（監事）、石田伸（財務副部長）



平成 25 年度 総会報告

副会長 総務部長 日野 博

定時総会

公益社団法人となって初めての定時総会が、平成 25 年 5 月 19 日（日）午後 2 時 10 分より、川崎市医師会館 6 階講堂において開催されました。

定時総会は、神山靖雄監事の開会の辞にはじまり、伊藤昌芳代表理事の挨拶の後、沼上一夫議長の下で上程された議案について、各担当理事からの説明の後、全会一致ですべての議案が承認されました。下記 7 号までの議案が順次承認された後、石井不二夫幹事の閉会の辞を以って、滞りなく閉会となりました。

- 第 1 号議案 平成 24 年度事業の件
- 第 2 号議案 平成 24 年度決算報告の件
- 第 3 号議案 平成 24 年度監査報告の件
- 第 4 号議案 平成 25 年度事業計画及び予算の件
- 第 5 号議案 役員報酬支給規程一部改正の件
- 第 6 号議案 平成 25 年度事業方針の件
- 第 7 号議案 公益社団法人移行認定の件

臨時総会

平成 25 年 7 月 28 日（日）に、川崎から移転した横浜馬車道の本会事務所において臨時総会を開催いたしました。

この度の臨時総会は、本会の事務所移転に伴う定款変更が主な議案となりました。定款に記載されている文言の細かい修正や変更部分についての説明と質疑応答を経て全会一致で承認されました。

第 1 号議案 定款変更（案）の件

定時総会および臨時総会の議案内容は、公益社団法人神奈川鍼灸師会のホームページをご覧ください。

(URL <http://kanagawa.harikyu.or.jp/>)

関東ブロック会議に参加して

会員 川崎市 小宮 猛史

平成 25 年 8 月 4 日（日）、さいたま市大宮区の清水園において行われた平成 25 年度関東ブロック会議に初めて参加させていただきました。

この度のテーマは「次世代鍼灸ビジョン」ということで、公開講座には日本統合医療支援センターの織田聡代表理事をお招きして「日本の医療と鍼灸ビジョンの連携」というタイトルで「真の統合医療とは」や「これからの鍼灸に求められるもの」など、ご提案を含めて大変わかりやすくお話をいただきました。中でも印象に

残ったのは、医師をはじめとし、今後、時に看護師や薬剤師、コメディカルなどとも連携をとることも必要で、連携を強めていくという点において、まず鍼灸の「可視化」が必要であるということ。「鍼灸院というところは何をしているのか解らない」というのは問題であり、治療室の閉じた世界は、これからは許されなくなってくる。医師とのコミュニケーションのために最低限の病態知識が必要であるし、患者さんには正しい言葉遣い（医学用語）も用いていく必要があるということ。そして他の CAM（補完

代替医療)を排他するのではなく「批判的寛容」という姿勢が必要であるということでした。

もうひとつ記憶に残ったお話は、対面診療に時間をかける鍼灸治療の特徴が生かされ、他の医療では得られなかった情報を引き出すことができ、より有効な医療(治療)を提供することができた実話。臨床中、患者さんから大切な情報を得ることができたとしても、その吸い上げた情報をしかるべきところに提供せずに終わってしまい、本来患者さんが得られたはずのより質の高い医療を受けられずに終わらせてしまった例が自分にはあったのでないかと深く考えさせられました。

織田先生のセンターでは、鍼灸専用のタブレット端末や、将来的に病院とも接続できるような電子カルテの開発をされていて、使用料金は新患さんをひとり増やした程度の料金(つまり月額4,000円くらい)でできるくらいを考えているとのこと、これからの展開に大いに期待し、大変興味深く拝聴させていただきました。



講演をする織田聡先生と会議風景(提供:埼玉県鍼灸師会)

以上が報告となりますが、ここからはわたくし小宮の、一会員の個人的意見として読んでいただければと思います。

このようにシステムをしっかり作ることや学術面で鍼灸師の質を高めることや保険の扱いを整えることも大変重要なことなのですが、これらは鍼灸界の内部を整えることで、すでに鍼灸にかかっている方・かかろうとしている方(行動をおこしている方)が対象のように思えます。もちろんそれでよいのですが、日頃臨床を

おこなっている際や、いろいろな人と話している中で感じることは「鍼灸」という治療の認知度の低さです。残念ながら我われが無資格として批判する「整体」のほうが世には知られている悔しい現実があります。その理由の一つとして、芸能人などがテレビ番組をはじめとするメディア媒体などで「整体に行ってきました」という話が頻繁に出ていることにもあると思います。「鍼灸に行ってきた」ではなく「整体」です。ともすれば一般の人は「整体」のほうが医療として高い位置にあり、国家資格である鍼灸や按摩指圧マッサージは下にみられている可能性も十分考えられます。我われ個人としてできる努力は惜しみなくおこないますが、日本鍼灸師会には組織でなければできない行動を期待してしまいます。私が期待してしまう次世代鍼灸ビジョンは「広告の制限の緩和・撤廃」などの法整備です。国がさまざまな理由をもってして整体やカイロなどの無資格医療を制限できないのであれば、逆に我々資格者に課されている法的な制限を緩めていただきたい。そしてCMなどメディアを利用できるようにして、まずは「鍼灸」という名前の認知度を高め、イメージアップにつながる戦略をたててほしい。

すでに迎えつつある超高齢社会ですが、対象は高齢者だけではなく、若い世代にも向けて「鍼灸」という治療法の存在を知らしめることも非常に大事だと考えます。知らなければ始まりません。これからもクチコミだけに頼れば風をおこすことは今後も難しいと考えます。一部の人気のある鍼灸院は大丈夫かもしれませんが、これから育っていかうとする若い鍼灸師はなかなか食べていくことは難しい状況だと聞きます。日本鍼灸師会には、鍼灸師のレベルアップと組織の基盤を充実させる活動と同時に、法整備に向けて(政治家の方へ)の交渉を是非お願いしたいと思いました。無理難題かもしれませんが、生き残っていくための私の切実な願いです。

雇用のための広告を始めました

会員 横浜市 永島 達矢

日本の鍼灸がより発展するための一つとして各院が雇用を生み出し、そして鍼灸師を育てる事は大切でしょう。けれど、いざ雇用される側の者を探すのは大変なことです。実際にスタッフを募集することになりますと、業界紙に掲載して募集するか、知人の紹介に頼るか、はたまた成功報酬型の業者に依頼するかになるでしょう。ところが現状として業界紙掲載は本の発行までに時間がかかるうえに応募してくる人数が少ない。知人の紹介も被用者に辿り付き難い。成功報酬型に到っては高額な金銭がかかってしまう。雇い主としても良き施術家の雇用は大事ですが、時間をかけてばかりもいられず被用者確保はホトホト困ることが多いです。

そこで神奈川県鍼灸師会にて鍼灸師の雇用を取り持って頂けるハローワーク的な事ができないか相談に乗っていただきました。理事の方々が親身になって相談に乗ってくださり、まずは、「会が雇用体勢を取っても大丈夫か有識者に聞いてみてください」とのことで、弁護士に相談にいきました。弁護士は鍼灸師会が雇用体勢のバックアップをすることは法的に問題ないこと

と、労働基準監督署にいけば適切なアドバイスをもらえることと、定款を変更する必要がある意見をいただき、そこからは理事が動いてくださりました。また公益社団法人格を取得しますと信用度が高いので、この様なシステム作りに対しても強いようです。理事会にて定款変更の承認をいただけて、労基署への申請、登録も順調に進みました。労基署からは斡旋業務にならない範囲での活動が最良とのアドバイスでした。神奈川県鍼灸師会のホームページに求人募集のページを掲載いただき、求人募集がある鍼灸院は、そのページに広告を出して被用者から直接連絡を待つ形で開始することになりました。費用はかかりません。

今後、問題点などの意見を賜り、より良い雇用システムを作っていけたらと思います。人材の必要時には、是非ご活用を願えればと思います。また、このシステムがあることを会員の先生方に口伝で広めていただけると有難いです。

最後に、このシステム作りに御尽力賜りました日野博先生には心から感謝しております。



トップページから「求人情報」をクリック

《公益社団法人神奈川県鍼灸師会 求人募集広告》

【使用上の注意】 本会の求人広告は、ホームページ上への掲載のみに限らせていただきます。労働契約締結等に当会は関与いたしません。雇用する側と雇用される側の両者が直接協議のうえ、労働契約を結んでください。労働条件等での紛争時には労働基準監督署の範疇になります。労働基準法の就業規則が雇用主との労働契約書内容を守り、雇い主と被用者で良好な雇用状態を作ってください。

NO. 001	求人募集施術所		掲 載 日
ふりがな	よこはましんりょういん	担当者	平成25年8月19日
名 称	ヨコハマ鍼灸院		
U R L	http://www.harikyuu.biz/		
最 寄 駅	横浜駅から徒歩1分		
住 所	〒220-0011 横浜市西区高島2-12-20 熊澤永代ビル2F		

依頼のあった求人情報がご覧いただけます

求人募集を行いたい場合は、下記の番号までお問い合わせください。

求人募集 窓口 担当：吉田 ☎045—228—8946

(火曜日・木曜日 9:00～18:00)

スキルアップ講座参加報告

会員 横須賀市 小澤 大輔

昨年まで「経営セミナー」として行われてきた本講座ですが、今年度から「スキルアップ講座」として、平成25年8月18日（日）15:00から新しく馬車道に移転された本会事務所において開催されました。

講師に、本会会員でわしだ鍼灸院院長の鷺田伸二先生をお招きして「国立がん研究センター緩和医療科鍼灸治療室での取り組み」という演題でご講義をいただきました。鷺田先生は開業のほか、平成24年度から国立がん研究センター中央病院緩和医療科鍼灸治療外来研究員として在籍されております。



講演をされる鷺田伸二先生（右）

国立がん研究センターで鍼灸治療が行われているのは既知のことでしたが、その実際や実例に触れる機会はほとんどなく、たいへん興味を惹かれました。

国立がん研究センターでは、医師が「鍼灸治療適応」と判断した患者のみ、無料で治療しているそうです。緩和医療における鍼灸治療は、患者側のニーズの高さもさることながら医師が鍼灸治療の効果を高く評価している事実も知ることができました。

そこで鷺田先生の鍼灸師チームは、医師向けに鍼灸治療をもっと平易に理解を深めてもらうという意図で、医師向けの鍼灸研修プログラム

を作成している最中だそうです。今回の講座では、この研修プログラムをスライドにしたものをご提示いただき、緩和医療に医師と鍼灸師がチーム編成し、共通の認識のもと介入していく方法をマニュアル化するという大変難しい作業をされているところを見せていただきました。

この研修プログラムは医師が鍼灸治療を習得するためのものではなく、あくまで鍼灸治療に対して医師と鍼灸師が相互理解を深めるため「鍼灸の見える化」を図っているものだそうです。

近年の鍼灸臨床の現場において、がん患者または、かつてがん罹患したことのある患者の治療を担当することは珍しくありません。むしろ増加傾向にあると思います。

ご講演終了後の質疑の中で、フロアの会員から「乳がんの症例で、リンパ廓清をしている症例としていない症例では、鍼灸治療の適応・不適応の明確判断基準があるのか」などリアルな質問が出ていました。

このように医師だけではなく鍼灸師同士の鍼灸治療の見える化も、あらためて必要性を感じさせる一幕もありました。

本講座を機に本会内でもがん患者に対する鍼灸治療の情報の共有化に発展してくことを期待します。

また、ぜひ続編の講座設定を切に望み、締め言葉とさせていただきます。



編集後記

各所で40℃を超える猛暑を観測した暑い夏も終わり、比較的涼しい秋がやってきたなと感じたのも束の間、10月とは思えない暑さがぶり返してきました。ここ最近の天気は、異常という言葉がぴったりくる日々が続いています。人の身体も、天候の変化にはついていけないようで、この夏の暑さにやられ、疲労が抜けず、寝ても疲れが取れないとか、足がつってしかたがないといった患者さんが多く来院されている気がします。そんな患者さんは、首を温めたり、臀部や内腿を緩めたりするだけで改善するので、比較的、結果がよく出ています。

今年は、2020年のオリンピックが東京に決定した年でした。滝川クリステルさんの「お・も・て・な・し」という流行語も生まれ、大いに盛り上がる一方、東北の被災地にもっと予算を割いた方がいいのではないかと懸念も聞かれました。そして来年には消費税も8%となります。主に自費診療をしている先生にとっては事実上値上げになるわけですが、その値上げ分は国に納めるわけで、売上げが増すわけではありません。その納められる税金を、ぜひとも有意義に使っていただきたいものです。

今年は神奈川県鍼灸師会にとっても、大きな船出となった年でした。3月に公益社団法人に認定され、6月に横浜の馬車道に事務所を購入。そして、若い鍼灸師が入りたいと思えるような魅力ある団体にするために、現在、動き始めています。その流れを、少しずつですが、会報に載せていければと思います。

毎年恒例の日本鍼灸師会主催の全国大会ですが、今

年は岡山県でおこなわれました。遠い場所だったにも関わらず、神奈川県からは14名の参加者があり、初日の懇親会では、初めてお目にかかる神奈川県の先生とも交流でき、いろいろと興味深い話を聞くことができました。興味深いといえば、広報普及委員会の講座『鍼灸師に求められるコミュニケーション能力』と題した、元日本航空客室乗務員教官であらせられる川端香織先生の講演でした。テクニカルスキル(専門技術)とヒューマンスキル(コミュニケーション能力)の講義で、意図したことを正しく伝えるためのヒューマンスキルのノウハウを勉強させていただきました。すごく基本的なことですけど、いざ勉強してみると、その奥深さ、難しさを、身をもって体験させられました。

12月には、恒例の忘年会が行われます。あまり会の行事においでにならない諸先生方とも、いろいろな話をしたいと思います。ぜひ、足をお運びいただき、鍼灸業界の未来を明るくするために、語り合いたいです!! (H)

発行所：公益社団法人 神奈川県鍼灸師会

発行者：伊藤昌芳(会長)

編集責任者：秦 宗広(広報・普及部長)

編集委員：江波戸雄一

制作・印刷：(株)キューアイ・マネージ

発行日：平成25年10月28日



伝統医療の未来を創造する。

東洋医学教育の歴史の中で、
確かな実績と信頼を築いてきた呉竹学園。

未来を見据え、次の医療を担う人材を育成し、
社会に貢献する努力を続けます。

<http://www.kuretake.ac.jp>

呉竹鍼灸柔整専門学校

●鍼灸マッサージ科 ●鍼灸科 ●柔道整復科

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24 TEL:045-471-3731



東京医療専門学校

〒160-0008
東京都新宿区三栄町3
TEL:03-3341-4043



呉竹医療専門学校

〒330-0854
埼玉県さいたま市大宮区
桜木町1-185-1
TEL:048-658-0001



ノンシリコン製

カナケンディスポ鍼 **輝**

Kagayaki

EOG滅菌済

鍼管付

金属鍼柄

エチレンオキサイドガス滅菌済

直販代引き専売品

ストッパーチップタイプ タブ付

カナケンディスポ鍼 **輝****Kagayaki**

TAB

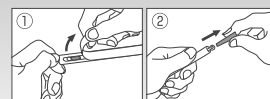


色でわかる鍼の太さ

鍼尖をガードするストッパーチップと、鍼管の色で太さを判別。



●使用方法

①カバーを剥がして針を取り出します。
②針を固定しているストッパーを取り外します。

カナケンディスポ鍼輝 タブ付

カナケンディスポ鍼輝 タブ付	100本入	KN-145
	1000本入	KN-144

1箱(100本入)から購入可。

医療機器認証番号: 220AGBZX00166000

クリックオープンタイプ タブなし

カナケンディスポ鍼 **輝**

OP type

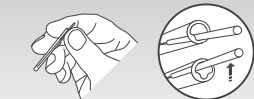


クリックオープン針管

鍼と鍼管の固定はクサビ式のストッパーから、クリックオープン(特許申請中)に変更になります。ゴミがなくなり、作業がスピーディになりました。



●針の外し方



固定されている針をカチッと音がするまで少し力を入れて押し、針管から外します。

カナケンディスポ鍼輝 OPタブなし

カナケンディスポ鍼輝 OPタブなし	100本入	KN-132
	1000本入	KN-120

1箱(100本入)から購入可。

医療機器認証番号: 220AGBZX00166000

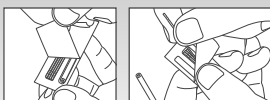
4Pタイプ 鍼×4、鍼管×1

カナケンディスポ鍼 **輝**

4P type



●使用方法



- 1パックに鍼が4本と鍼管が1本。
- 使い易い8角鍼管になりました。
- 携帯に便利な薄型パッケージ。
- 一番リーズナブルな製品です。

カナケンディスポ鍼輝 4P (200本入)

KN-146	1,218円	(本体価格 1,160円)
--------	--------	---------------

1箱200本入(1パック4本入×50パック)

医療機器認証番号: 220AGBZX00166000

「タブ付」と「タブなし」は、お客様のご都合に合わせて様々な組み合わせでご購入いただけます。

CASE A	同一サイズで「1,000本」 (1箱100本入×10箱)	1本あたり
	価格 6,300円 (本体価格 6,000円)	本体 6.0円

CASE B	違うサイズを混合で「1,000本」 (1箱100本入×10箱) ※値引き処理による表示金額。	1本あたり
	価格 6,510円 (本体価格 6,200円)	本体 6.2円

CASE C	バラで1箱ずつ (1箱100本入)	1本あたり
	価格 735円 (本体価格 700円)	本体 7.0円

CASE D	10ケース以上で「10,000本以上」 ※1ケース(1箱100本入×10箱) ごとに違うサイズでも可。	1本あたり
	価格 60,900円 ~ (本体価格 58,000円)	本体 5.8円

長さ	1寸	1寸3分	1寸6分
太さ	鍼柄+30mm	鍼柄+40mm	鍼柄+50mm
0番 φ0.14mm	白	白	
1番 φ0.16mm	緑	緑	緑
2番 φ0.18mm	黄	黄	黄
3番 φ0.20mm	青	青	青
4番 φ0.22mm		桃	桃
5番 φ0.24mm		紫	紫

※ご希望サイズのサンプルをお申し付けください。

●お支払いはすべて代金引換です。(税別6,000円以上で代引手数料無料) ●税別10,000円以上で送料・代引手数料無料。●ご注文は、電話、FAX、インターネットより承ります。

総発売元 株式会社 **カナケン**

本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262
オンラインショップ <http://e-kenkou.jp/> E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL 06-6935-3016代 FAX 06-6935-3017
新潟営業所: TEL 025-286-0521代 FAX 025-286-8870
福島営業所: TEL 024-961-7211代 FAX 024-961-7221
仙台出張所: TEL 022-287-6273代 FAX 022-287-6218
千葉出張所: TEL 043-286-6466代 FAX 043-286-6366

セイリンのこだわりが生み出した 鍼尖が丸い新しい鍼

SEIRIN®
Made in Japan

セイリン鍼

JSP

SEIRIN Point


セイリンの技術力だからできた 世界で一番優しい鍼『JSP』

これまでの技術に加え、セイリンの最先端の加工技術「超先端研磨加工」の確立によって、今まで成し遂げることができなかった「鍼尖の丸い鍼」を量産することに成功いたしました。鍼尖が丸くなることで、「使用感がやさしい」「刺入がとてもスムーズ」などの評価をいただいています。

※使用感には個人差があります

よく頂く
評価

1
辺りが
柔らかい

2
スムーズな
刺入感

3
響の
ポイントのみ
感じる

実際に使用されている先生方からの声

鍼が初めての方にも安心して使用できます。鍼好きの患者さんを増やすには絶好の商品ですね。丸い鍼先なのに痛くないということで、話のネタにもなります。

福岡県春日市 後藤はりきゅう整骨院 後藤浩亮先生



今まで他のメーカーの鍼を使っておりましたが、今はJSPを使用しています。刺入痛が少なく、鍼末体験の方でも治療が容易です。恐怖感をとりのぞけるので、次回からも安心して通っていただけます。患者さんの緊張感もないので、刺入も楽です。また鍼を刺しづらい箇所でも使用できる場合が多く、治療の幅が広がると思います。

東京都港区 賛生堂鍼灸院 池田泰代先生



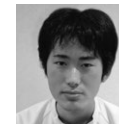
痛みに敏感な方や美容鍼のような顔面部への施術に特に使用しています。鍼の運びがとてもめらかなので目的の深さまで容易に到達できます。その分切皮時はもちろん、刺入時も痛みが出にくいようです。鍼の扱いにまだ慣れていない、新人さんにもお勧めいたします。

北海道札幌市 天池針灸整骨院 小林広実先生



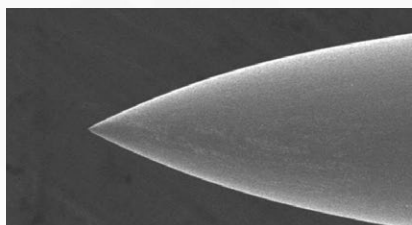
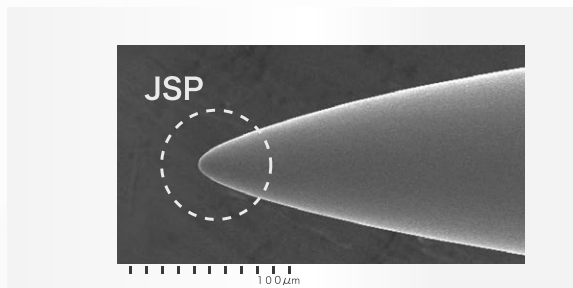
鍼による治療をご経験された事のない方は、痛みへの不安を感じられる場合が多く、緊張によって痛みが生じる事があります。JSPは従来の鍼とは違い、先端が丸く刺入がスムーズに行えるので、施術をさせていただく際の不安を取り除きやすく、はじめて鍼治療を受けられ方や他の治療院で施術のご経験がある方からも喜ばれております。

大阪府八尾市 鍼灸サロン花仙 有田朋史先生



鍼治療をご経験された事のある方、ない方のほとんどの患者様が、その刺激の少なさに感動されます。またスポーツマンへのケア、顔鍼など繊細なニーズに答えてくれるJSPの刺入感は治療側にとっても非常に優しく使用できます。

静岡県富士市 平田はりきゅう接骨院 平田廣先生



No.	02	01	1	2	3	5
カラーコード	ダークグリーン	グリーン	レッド	アイボリー	スカイブルー	バイオレット
線径 (mm)	0.12	0.14	0.16	0.18	0.20	0.25
鍼長30mm	○	○	○			
40mm	○	○	○	○	○	●
50mm				○	○	●